

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	非常災害時において地域住民や関係機関等の協力体制についてどの程度得られるかの確認。	自治会の消防訓練への参加や地域の集まりに参加を行う。	自治会主催の消防訓練への参加や地域ケア会議等での防災研修への参加。 またコロナ禍で中止されている地域行事等が再開された場合には事業所として参加を行い関わりを持つように努める。	12ヶ月
2	2	地域の関係者と築き上げてきた関係が希薄化しないように、今できるかかわり方を模索し、良好な関係が今後も継続出来るための工夫。	自治会の集まりへの参加。地域行事への参加。	地元自治会の総会への出席やコロナ禍で延期になるかもしれないが、開催されるようであれば地域のお祭りや防災訓練等の催事に事業所として参加を行う。	12ヶ月
3	13	コロナ禍の現時点では外出活動の範囲が狭まり、活動が少なくなっている。	散歩・外気浴での定期的な気分転換と、感染症収束時における外出計画の実施。	施設花壇や近隣公園への散歩・外気浴を継続し、感染症の状況を様子見ながら少しずつ外出支援の計画を立てて行く。 ※外出先の予定としては人口の密集しない地域から実施を検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。